

2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月2日

上場会社名 シンポ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5903 URL <https://shinpo.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 紀彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田口 茂樹 TEL 052-776-2231
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

百万円未満切捨て

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	5,514	13.3	831	7.2	836	5.9	540	△0.1
2023年6月期第3四半期	4,865	6.4	775	15.7	789	15.1	541	45.6

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 629百万円 (10.2%) 2023年6月期第3四半期 571百万円 (58.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	95.47	-
2023年6月期第3四半期	95.62	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	8,172	6,728	82.3
2023年6月期	7,716	6,289	81.5

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 6,728百万円 2023年6月期 6,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	35.00	35.00
2024年6月期	-	0.00	-	-	-
2024年6月期(予想)	-	-	-	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,704	4.9	1,060	10.8	1,070	10.0	731	7.1	129.27

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	6,140,850株	2023年6月期	6,140,850株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	475,248株	2023年6月期	481,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	5,661,426株	2023年6月期3Q	5,659,830株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復などにより緩やかな回復基調にあります。一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢や中東情勢、円安の進行に伴うエネルギー価格・原材料価格の高騰、中国経済の持ち直しの遅れ、1月に発生した能登半島地震による影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要マーケットである焼肉業界におきましても、社会経済活動の正常化に伴う人流増加に加え、インバウンド需要の回復も追い風となり客足も順調に回復する傾向にあります。一方で、原材料価格やエネルギー価格の高騰、人手不足による人件費の上昇、物価上昇による消費者の節約志向の高まりなど依然として不透明な状況が続いております。

海外マーケットにおきましては、主要顧客となる飲食業界は、景気停滞により中国国内消費が伸び悩んでいるものの、北米や香港、台湾を中心に需要は堅調に推移しました。

このような状況下で当社グループは、国内におきましては核となる無煙ロースターの販売に加え、ダクト清掃やAM洗浄サービスなどのアフターサービスも含め、継続して焼肉店の繁盛店まるとサポート・トータル受注に努めてまいりました。また、内装工事や空調工事などの付帯工事の受注にも注力した結果、その他工事の受注が堅調に推移しました。

海外マーケットに対しましては需要が堅調な台湾や香港に加え、オーストラリアなどに対して集中的に営業展開を行い製品等の売上が堅調に推移しました。一方で景気の低迷が続く中国市場におきましては、高級店よりも低価格帯の店舗の出店傾向が強くなり、低価格帯の製品の販売を強化するなど中国子会社を通じて積極的な営業展開を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高5,514百万円(前年同期比13.3%増)、営業利益831百万円(前年同期比7.2%増)、経常利益836百万円(前年同期比5.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は540百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ456百万円増加し8,172百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が144百万円増加、受取手形及び売掛金が146百万円増加、投資有価証券が120百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し1,444百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少112百万円などがあつたものの、買掛金が79百万円増加、賞与引当金が52百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ438百万円増加し6,728百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当198百万円があつたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益540百万円の計上などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月4日の「2023年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,867,219	3,011,774
受取手形及び売掛金	709,274	856,021
電子記録債権	—	55,767
商品及び製品	97,182	70,787
仕掛品	99,634	85,163
原材料及び貯蔵品	391,902	477,361
その他	39,242	43,889
貸倒引当金	△68	△145
流動資産合計	4,204,387	4,600,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,147,607	1,102,646
土地	1,482,891	1,482,891
その他(純額)	334,821	330,039
有形固定資産合計	2,965,320	2,915,577
無形固定資産	15,949	7,046
投資その他の資産		
投資有価証券	417,830	538,039
その他	117,866	116,451
貸倒引当金	△4,900	△5,099
投資その他の資産合計	530,797	649,391
固定資産合計	3,512,067	3,572,016
資産合計	7,716,454	8,172,636

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	103,406	183,246
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	238,464	125,570
賞与引当金	—	52,446
役員賞与引当金	12,950	14,400
その他	646,566	654,155
流動負債合計	1,081,387	1,109,818
固定負債		
長期借入金	50,000	5,000
役員退職慰労引当金	49,741	53,418
退職給付に係る負債	147,293	149,579
その他	98,566	126,764
固定負債合計	345,601	334,762
負債合計	1,426,989	1,444,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,307	639,307
資本剰余金	595,887	600,587
利益剰余金	4,950,022	5,292,418
自己株式	△188,426	△186,154
株主資本合計	5,996,791	6,346,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253,734	338,489
為替換算調整勘定	38,939	43,406
その他の包括利益累計額合計	292,673	381,896
純資産合計	6,289,465	6,728,055
負債純資産合計	7,716,454	8,172,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,865,902	5,514,649
売上原価	2,996,586	3,495,685
売上総利益	1,869,315	2,018,963
販売費及び一般管理費	1,093,622	1,187,805
営業利益	775,693	831,158
営業外収益		
受取利息	104	88
受取配当金	3,092	4,029
受取賃貸料	4,955	4,611
為替差益	6,782	—
補助金収入	—	1,693
受取保険金	—	10,000
その他	1,019	3,129
営業外収益合計	15,954	23,553
営業外費用		
支払利息	265	202
不動産賃貸費用	1,649	2,265
為替差損	—	1,031
支払解決金	—	15,000
その他	—	10
営業外費用合計	1,914	18,510
経常利益	789,733	836,201
特別利益		
保険解約返戻金	1,249	—
受取保険金	30,374	—
特別利益合計	31,623	—
特別損失		
固定資産除却損	1,300	14,794
特別損失合計	1,300	14,794
税金等調整前四半期純利益	820,057	821,406
法人税等	278,881	280,917
四半期純利益	541,176	540,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	541,176	540,489

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	541,176	540,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,861	84,755
為替換算調整勘定	△647	4,467
その他の包括利益合計	30,213	89,222
四半期包括利益	571,389	629,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	571,389	629,711
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。